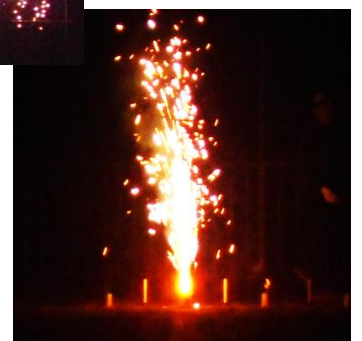


## 各区で「秋祭り」を規模縮小し実施しました!



## 九鹿区秋祭りのざんざか踊りと花火大会

10月24日(日)九鹿秋祭りが開催され、日枝神社で神事と五穀豊穰と疫病退散を願う「ざんざか踊り」を奉納しました。コロナ禍のため「子ども踊り」は行わず、子ども太鼓で参加しコロナ終息を願いました。同日、18時から日頃の子もたちの努力や頑張りに、ざんざか踊り保存会と子ども会の協賛で花火大会が開催されました。子どもたちは各自が手持ち花火を楽しんだ後、打ち上げ花火や仕掛け(ナイアガラの滝)に歓声を上げ、秋の夜の楽しいひとときを過ごしました。



# 養父防犯協会の『地域安全大会』で 栄町区の『八鹿っ子を守る会』が受賞する！

令和3年度の養父市の防犯功労団体表彰で『栄町区八鹿っ子を守る会』の皆さん13名（代表・小林由美子さん）が受賞されました。登下校時における子供の見守り活動を年間を通じ日常的に児童の登下校時間に合わせ、通学路において子供たちの見守り活動を実施しています。「無理せず、気楽にできる人ができる時に」をモットーに現在も見守り活動を継続中であります。



## スポーツクラブ21歩こう会・例会実施する！

10月11日にコロナ禍が長引く中、少しばかり明るさが取り戻され、三カ月振りの例会となりました。歩こう会では八木川沿いを全線歩いてみよう計画し第1回目として市役所発『道の駅蔵』まで約3km歩きました。11月は出石の街並みの散策を予定しています。（小井塚会長）

## 赤米献上隊・八鹿小6年生が、奈良へ出発式!!

10月12日に市役所前で予定していた地域の皆様への出発式と校区内の行列は雨天で中止にし、体育館で児童への出発式のみを行いました。楽しみにして下さっていた地域の方もおられたと聞き、残念でした。天平の衣装を着た6年生が入場してきました。今年は10月15日（金）に、6年生38名が赤米献上隊として平城宮跡に行きます（修学旅行の行程の一部）。代表の児童は「地域の方の思いと、八鹿の伝統を守るために責任を持って奈良の都に献上に行ってきます。」とあいさつをしました。

先週、稲刈りをしたばかりの3年生から献上の儀に旅立つ6年生に、赤米の引き渡しです。

1300年の時をつなぎ、150km離れた八鹿と奈良をつなぎ、八鹿の歴史と伝統と文化をつなぐ。

6年生たちが、そんな架け橋のような役割を果たしてくれることと思います。（八鹿小学校川見校長）



**ふれあい手芸の会 ・ 次回は12月6日(月)です。**

文化祭出展の記事は12月号に掲載します。どうぞお楽しみに！

※みなさんの写真が掲載されることがありますが広報にご理解をお願いします。

